

茨城県感染症流行情報

2010年第50週
(12月13日～12月19日)

- ・ この情報は、速報性を重視してありますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。
- ・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>) をご覧下さい。

平成22(2010)年12月24日発行

<編集・発行>

茨城県保健福祉部保健予防課

健康危機管理対策室

電話：029-301-3219

FAX：029-301-6341

全数把握対象疾患 報告数 2010年第50週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		46週	47週	48週	49週	50週	年累計	50週	年累計
1類	エボラ出血熱								
	クリミア・コンゴ出血熱								
	痘そう								
	南米出血熱								
	ペスト								
	マールブルグ病								
	ラッサ熱								
2類	新型インフルエンザ(A/H1N1)								
	急性灰白髄炎								2
	結核	6	11	3	12	6	583	334	25065
	ジフテリア								
	重症急性呼吸器症候群								
	鳥インフルエンザ(H5N1)								
3類	コレラ						2		11
	細菌性赤痢						5	2	227
	腸管出血性大腸菌感染症						41	13	4082
	腸チフス						1		30
	パラチフス								21
4類	E型肝炎							2	60
	ウエストナイル熱								
	A型肝炎						3		337
	エキノコックス症								12
	黄熱								
	オウム病						1		10
	オムスク出血熱								
	回帰熱								1
	キャサナル森林病								
	Q熱								2
	狂犬病								
	コクシジオイデス症								1
	サル痘								
	腎症候性出血熱								
	西部ウマ脳炎								
	ダニ媒介脳炎								
	炭疽								
	つつが虫病							1	31
	デング熱							1	2
	東部ウマ脳炎								
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)								
	ニパウイルス感染症								
	日本紅斑熱								121
	日本脳炎								4
	ハンタウイルス肺症候群								
	Bウイルス病								
	鼻疽								
	ブルセラ症								2
	ベネズエラウマ脳炎								
	ヘンドラウイルス感染症								
	発しんチフス								
	ボツリヌス症								
	マラリア							1	2
	野兔病								
ライム病								12	
リッサウイルス感染症									
リフトバレー熱									
類鼻疽								3	
レジオネラ症				1			14	3	
レプトスピラ症								701	
ロッキー山紅斑熱								22	

全数把握対象疾患 報告数 2010年第50週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		46週	47週	48週	49週	50週	年累計	50週	年累計
5類 (全数)	アメーバ赤痢						10	7	7
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎)	1					5	2	210
	急性脳炎						5	3	226
	クリプトスポリジウム症								16
	クロイツフェルト・ヤコブ病						3	3	159
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					4	1	120
	後天性免疫不全症候群						16	14	1434
	ジアルジア症								78
	髄膜炎菌性髄膜炎						1		7
	先天性風しん症候群								
	梅毒					1	17	7	588
	破傷風						2		99
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1	3	115
	風しん						3	3	86
	麻しん						5	5	440

<50週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	梅毒
保健所名	水戸		
	ひたちなか		
	常陸大宮		
	日立		
	鉾田	2	
	潮来		
	龍ヶ崎	2	
	土浦	1	1
	つくば	1	
	筑西		
	常総		
	古河		
	合計	6	1

週報告 定点把握対象疾患 報告数 2010年第50週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国	
		46週	47週	48週	49週	50週		50週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	25	55	67	77	183	1.53	6758	1.41
小児科	RSウイルス感染症	7	5	12	22	26	0.35	4049	1.33
	咽頭結膜熱	19	13	15	32	28	0.37	2043	0.67
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	121	106	152	170	168	2.24	7500	2.47
	感染性胃腸炎	392	459	700	766	876	11.68	56036	18.46
	水痘	69	105	93	114	114	1.52	7723	2.54
	手足口病	26	29	22	14	8	0.11	639	0.21
	伝染性紅斑	14	18	29	25	18	0.24	1771	0.58
	突発性発しん	32	30	24	25	21	0.28	1548	0.51
	百日咳	1	1	1	0	3	0.04	99	0.03
	ヘルパンギーナ	1	2	1	0	2	0.03	151	0.05
	流行性耳下腺炎	81	80	74	81	77	1.03	3856	1.27
眼科	急性出血性結膜炎	0	2	0	1	0	0.00	20	0.03
	流行性角結膜炎	10	9	13	18	15	0.88	547	0.81
基幹	細菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0.00	13	0.03
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	11	0.02
	マイコプラズマ肺炎	7	7	4	9	9	0.69	289	0.63
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	21	0.05

県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	13

<定点把握対象疾患のコメント>

<インフルエンザ> 定点あたりの報告は、1.53で4週連続増加している。

定点あたりの報告が、インフルエンザ流行開始の指標である1.0を超えたので、インフルエンザ流行が始まったと考えられます。

<RSウイルス感染症> 定点あたりの報告は、0.35で3週連続増加している。

<感染性胃腸炎> 定点あたりの報告は、11.68で7週連続増加している。

定点把握対象疾患報告数【保健所別】2010年第50週

疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	計
インフルエンザ	12	11	8	0	2	5	32	26	84	1	1	1	183
RSウイルス	2	1	5	0	0	0	4	1	8	5	0	0	26
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	3	11	1	2	2	0	9	28
A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	8	38	5	31	0	4	16	10	25	5	13	13	168
感染性胃腸炎	54	134	86	33	4	63	125	95	42	36	149	55	876
水痘	9	10	3	4	6	21	14	12	8	4	9	14	114
手足口病	0	0	0	0	0	2	2	1	1	0	2	0	8
伝染性紅斑	3	1	0	1	0	0	5	3	0	2	1	2	18
突発性発疹	2	3	1	0	0	4	5	1	1	1	1	2	21
百日咳	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
流行性耳下腺炎	8	7	6	2	0	2	14	3	11	1	14	9	77
急性出血性結膜 炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	5	0	0	0	0	1	6	3	0	0	0	0	15
細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺 炎	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9
クラミジア肺炎 (オウム病は除 く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	8	5	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	1
潮来	8	5	1	3	1
龍ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	2	1
つくば	10	6	1	1	1
筑西	10	6	1	1	1
常総	8	5	1	2	0
古河	8	5	1	1	1
計	120	75	17	22	13

定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2010年第50週



